Innovation Lab2021

住み続けたいと思える 岡山市の未来創造拠点を創るラボ

連携先:(協組)岡山情報文化研究所

大学生目線の未来創造拠点を提案

数年がかりで進める大掛かりなラボ。初年度である本年は、岡山市に大学生として学び暮らす学生自らが住み続けたいと思える"岡山市の未来像"を具体的に描き、その実現をめざす持続的な拠点づくりの企画・準備を進めた。「大学生世代にとって住み続けたいと思える岡山市の未来創造拠点」を大きなテーマとし、学生たちは、健康・起業・交流の3つの分業テーマを設定し、テーマごとに分かれ全国の施設の取材や調査を実施した。そして、それぞれの目標が重なる『未来創造拠点づくり』を目指した。

「健康」の分業テーマでは、心身のセルフコントロールが多くの人々に今後ますます求められるであろうことに注目し、これを支援することにより岡山市を健康寿命で全国トップクラスにすることはできないかと考えた。大学生世代を中心に食事を通してセルフコントロールへの意識を気軽に高めてもらう拠点づくりを目指すこととした。「起業」の分業テーマでは、大学生自身が起業することにより岡山の活性化と人材流出の食い止めをおこなえないかと考えた。活気ある起業の街岡山市、として大学生が住み続けたいと思える拠点づくりを目指した。そして、上記の2つの分業テーマの交流する場所を「交流」つまり、『未来創造拠点』と位置付け、「A.C.T.*ベース岡山」という拠点を企画した。昼はヘルシーランチやセルフコントロールチェック、夜は協賛店舗での居酒屋交流&ワークアウト懇話会を開催し、行政や企業の人員とのフランクな懇話会やセルフコントロールチェックが出来る場を大学生中心の任意団体として設置する。この拠点の支援を得るため、岡山商工会議所まちづくり委員会でもこの企画の発表を実施した。

*A.C.T.(A. = ambition,野望C.T. = cometrue叶う)